

濾過胞表面血管解析による線維柱柱帯切除術効果の検討

本学で実施しております以下の研究についてお知らせいたします。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	濾過胞表面血管解析による線維柱柱帯切除術効果の検討
倫理審査 受付番号	第3765号
研究期間	2021年 4月倫理審査承認日～2025年 3月31日
研究対象情報 の取得期間	下記の期間に眼科を受診された緑内障の方 2017年 1月 1日～2021年 2月28日
研究に用いる 試料・情報	カルテ情報
研究概要	<p>(研究目的、意義)</p> <p>本研究では線維柱帯切除術後に形成される濾過胞上の結膜血管を定量化することで術後眼圧の推移を予測することができるかどうか検討を行うことを目的とするものです。本研究の意義としては術後眼圧推移を予測することで術後のメンテナンスを容易にし、通院回数の減少や再手術の減少などに役立つものと思われま。</p> <p>(研究の方法)</p> <p>2017年 1月 1日～2021年 2月28日に当院で線維柱帯切除術を施行した患者さんの診療録から以下のデータを収集します。年齢、性別、手術日、術眼(左右)、緑内障病型、術前後眼圧、術前矯正視力、術前後屈折値、術前後眼軸長、術前後前房深度、手術部位、術後追加処置、術後発生イベントの有無、術前後眼表面写真、術前点眼歴などを診療録よりデータ収集を行い、解析を行います。眼表面血管については定量化のためパソコンに取り込んだ写真を用いて二値化を行い解析を行います。</p> <p>(個人情報の取り扱い)</p> <p>収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した(匿名化といいます)上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
本研究に関する	兵庫医科大学病院 眼科

連絡先

五味 文 (研究責任者)

田片 将士 (研究担当者)

TEL | (平日 9:00~17:00) 0798-45-6462

(上記時間外) 0798-45-6111
